

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム～【拠点形成支援事業】

「未来を描け 滋賀の海外留学応援プログラム」

2025 年度（第 10 期）チーム応募の手引き

2024 年 12 月

滋賀留学支援コンソーシアム



内容

はじめに	3
1 チーム応募の概要	3
2 チームの定義	3
3 求める人材像	3
4 支援予定人数（人数は目安です。）	4
5 応募方法	5
6 選考・審査	8
7 スケジュール	9
8 受験上の配慮申請について	10
9 採用決定後の留学計画等の変更	10
10 その他	10

はじめに

2025 年度（第 10 期）官民協働海外留学支援制度拠点形成支援事業「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」では MLGs 探究コースのみ、チームで応募することが可能です。以下にチーム応募に関する要件・手続きを記載します。

チーム応募の場合でも、派遣留学生および在籍高校等に求められることや派遣留学生および在籍高校等が守るべきことは本事業募集要項に記載されている事項と同様です。申請をするにあたっては、本事業の第 10 期募集要項を熟読し、特に、「6 支援内容」「7 要件」「12 派遣留学生の義務および採用決定後の手続き等」については、必ず参照してください。

1 チーム応募の概要

最大 4 名まででチームを組み、地域の特長を踏まえ、自らの興味・関心から発見された地域特有の課題解決や地域貢献につながるテーマを海外で探究する応募形式です。チームで力を合わせ、自由な発想力と創造力をもって、地域課題の解決に向けて探究をすることができます。既に他の大会やコンテストで受賞等した取組であっても、より成長を目指す内容等であれば、応募することは可能です。

2 チームの定義

以下に示す定義は、本事業募集要項の「7. 要件」を踏まえたものとなります。

チーム	最大 4 名までの生徒等の集まり。 ➤ 学年・性別・居住地・渡航先等について制限はありません。 ➤ 応募申請後のメンバーの変更（入れ替え、追加）はできません。 ➤ 途中でメンバーが抜けることにより人数が 2 人に満たない場合は参加継続ができないことになるので注意してください。ただし、やむを得ない場合は本コンソーシアムに相談してください。
-----	--

3 求める人材像

チーム応募では、本事業募集要項の「4 求める人材像」に加え、次のような人材を派遣留学生として求めます。

- チームメンバー同士で協働できる人材
- チームの中で個人の目標を持ち、主体的に参画する人材
- 相互扶助の精神を持つ人材
- チームでの学びを地域に活かせる人材
- 本事業では、上記の人材像に加え、特に以下のような人材を支援します。
 - ・ 滋賀県の地域課題に主体的に取り組もうとする意欲を持つ人材
 - ・ 滋賀について学びを深めるとともに、将来、滋賀の発展や活性化に貢献しようとする人材
 - ・ 滋賀県における多文化共生社会の担い手になろうとする人材

4 支援予定人数（人数は目安です。）

支援予定人数

コース	2025 年度支援予定人数			支援する留学計画
	第一日程 《対象》 新高校2・3年生/ 新高校1年生	第二日程 《対象》 新高校1年生	計	
MLGs 探究コース チーム応募枠	37人	2～4人	40人	「琵琶湖」を切り口とした持続可能な社会の実現のために、滋賀で策定した13の目標であるMLGsから1つ、または複数選定して、テーマを定め、高校で行っている探究活動を関連付けて地域課題の解決や地域貢献につながる探究活動に取り組む留学計画

➤採用人数は応募状況等により変動する場合があります。

➤新高校2・3年生は「第一日程」に、新高校1年生は「第一日程」または「第二日程」のいずれかに応募してください。詳細は本手引きの「5 応募方法」「6 選考・審査」「7 スケジュール」を参照してください。

➤新高校1年生を含めた学年の異なるメンバーでチームを組む場合は、第一日程で応募してください。

➤MLGs 探究コースの支援人数は個人応募、チーム応募を含めた人数です。第二日程は他コースの応募状況によって変動します。

【チーム応募枠の留学計画の例】

留学計画の例
・諸外国等の湖の生息環境保全の取り組みについて産業面と行政面から探究活動を行う。 ・諸外国等の生態系保全、木材生産、レクリエーションなどの多面的機能が持続的に発揮される水源の森づくりについて探究活動を行う。

5 応募方法

(1)応募申請に関する注意点

- チームメンバー全員で、在籍高校等を通して応募申請を行ってください。代表者1名が申し込みをする方法ではありません。
- 応募を希望するチームメンバーの生徒等（以下「応募者」という。）は、必ず在籍高校等または入学予定の高校等）を通して、全員で応募申請を行ってください。在籍高校等を通さずに個人で応募申請することはできません。応募の可否について、在籍高校等（または入学予定の高校等）に必ず確認してください。
- 応募後に転校することが決定している場合であっても、応募申請は応募時の在籍高校等を通じて行ってください。なお、転校先の在籍高校等が滋賀県の高校等であること等、応募者は要件の確認をしてください。
- 応募する留学計画はチームメンバーが在籍する、在籍高校等の長が教育上有益な学修活動と認める必要があります。留学計画の作成は、在籍高校等（または入学予定の高校等）の担当者と相談の上で行ってください。
- 新高校2・3年生と新高校1年生は、応募の時期や選考方法が異なります。詳細は、本手引きの「6 選考・審査」および「7 スケジュール」を参照してください。
- いかなる理由であっても応募申請期限を過ぎた場合は申請を受け付けません。在籍高校等は、応募者から在籍高校等への提出期限を応募者に周知するとともに、在籍高校等から機構への応募申請期限を厳守してください。
- 応募申請期限後の選考期間中は、応募書類の差替えや訂正は一切認められません。面接審査受験時に留学計画の変更や訂正を申し出ることとは可能ですが、申し出たことをもって変更や訂正が受理されることはありません。必ず採用後に留学計画の変更申請を行い、承認を得る必要があります。

<在籍高校等の役割について>

本事業は、応募～採用後の全手続きについて、在籍高校等を通して行います。応募者がいる高校等は、本事業募集要項の「7（3）在籍高校等の要件」に掲げる体制を整備すると共に、本事業募集要項をはじめ、本コンソーシアムが作成する各手引きに記載の事項について理解した上で手続きを行ってください。

(2)応募方法

応募者

以下の書類①②③④を在籍高校等に提出してください。

①2025 年度（第 10 期）【拠点形成支援事業】 「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」
チーム応募留学計画書（様式 2）

➤以下の滋賀県教育委員会のホームページから、様式 2 をダウンロードして作成してください。

URL：<https://www.pref.shiga.lg.jp/edu/school/kakusyu/333762/333982.html>

➤応募書類は日本語で作成してください。

➤応募書類に不足や記入漏れ等の不備がある際は、審査の対象とならない場合があります。

➤電子媒体で在籍高校等に提出してください。

②写真

・正面	・上半身	・計画書記入日から 3 か月以内に撮影	・カラー写真
・ 3 cm × 4 cm	・ ファイルサイズ 1 MB 以内	・ ファイル形式は JPG/JPEG/PNG	

➤電子媒体で在籍高校等に提出してください。

③自由記述書

➤電子媒体で在籍高校等に提出してください。

④生計維持者の課税証明書

➤在籍高校等担当者に家計基準の判定を依頼してください。証明書の詳細は本事業募集要項「7 要件」の「(1)派遣留学生の要件」の⑤を確認してください。

在籍高校担当者

➤応募を希望する生徒等の生計維持者の課税証明書で家計基準の判定を行い、家計基準判定結果を様式 1 に記入してください。なお、判定のための「家計基準判定ツール」をお送りしますので、応募者がいる場合は当コンソーシアム事務局にお問い合わせください。

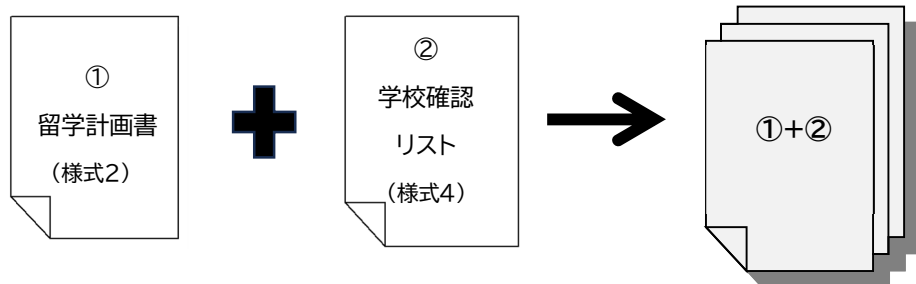
➤以下の滋賀県教育委員会のホームページから、様式 3、4 をダウンロードして作成してください。

URL：<https://www.pref.shiga.lg.jp/edu/school/kakusyu/333762/333982.html>

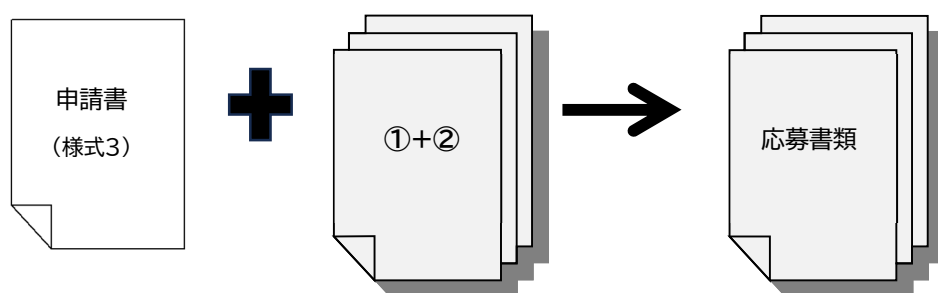
・学校確認リスト（様式 4）は応募者ごとに作成してください。

➤「学校コード」は、大学入試センターが提供する「[高等学校等コード表](#)」に記載の「学校コード」を参照してください。（滋賀県教育委員会のホームページに掲載します。）

➤学校確認リスト（様式 4）を用いて応募書類を確認の上、応募者ごとに様式 2 と様式 4 を取りまとめてください。



➤申請書（様式3）と上記で取りまとめた応募書類を必ず在籍高校等から当コンソーシアムにメールにて提出してください。



6 選考・審査

(1) 選考の流れ

新高校2・3年生は「第一日程」、新高校1年生は「第一日程」または「第二日程」のいずれかで応募してください。

➤チーム応募者 選考フロー（「第一日程」、「第二日程」共通）



【留意事項】

- 「第一日程」と「第二日程」の両方に応募することはできません。
- 新高校1年生は、「第一日程」で応募する場合、応募の可否を2025年4月に入学予定の高校等に必ず確認してください。
- チーム応募者には、応募者全員がチーム面接を受験する総合審査を行います。

(2) チーム応募における審査の観点

チーム応募では、本事業募集要項の「9 選考・審査（2）審査の観点」に加え、「人物」と「計画」と「チームワーク」の3つの観点から審査します。

(3) 選考、審査および採否結果にかかる注意事項

観点① 人物（求める人材）

- 本手引き「3 求める人材像」で示したような人材であるか。

観点② 計画（留学計画の内容）

- チームによる留学の目的や学びたいことが明確な計画であるか、応募理由が明確であるか
- チームによる留学の目的を達成させるために適切な「留学先」「期間」「探究活動内容」であるか
- 今回の留学で得た成果を滋賀県にどのような形で還元しようと考えているか
- 留学で学んだことをどのように MLGs の達成につなげようと考えているか

観点③ チームワーク

- チームメンバー各人が主体性を持ってチームに参加しているか
- 互いの成長を望めるチームであるか
- 相互理解・相互支援・相互成長ができるチームであるか

➤選考、審査にかかる問い合わせおよび採否結果の理由については一切お答えできません。

➤選考期間中は、応募書類の差替えや訂正は一切認められません。

7 スケジュール

	日程
応募者から在籍高校等への 応募申請提出	在籍高校等（または入学予定の高校等）が指定する期間
第一日程（新高校2・3年生／新高校 1年生） 応募受付開始	1月8日（水）
第一日程 応募受付締め切り	3月18日（火）
第一日程 書面審査	3月下旬
第二日程（新高校1年生のみ） 応募 受付開始	4月10日（木）
第二日程 応募受付締め切り	4月17日（木）
第二日程 書面審査	4月下旬
書面審査結果通知	4月下旬
面接審査	5月11日（日）
採否結果通知	2025年5月下旬予定
採用者の手続き	（採用決定後に詳細を通知予定）
「未来を描け！滋賀の海外留学応援 プログラム」壮行会・事前オリエンテ ーション	6月14日（土）（参加必須）
機構主催 トビタテ！留学 JAPAN 新・ 日本代表プログラム壮行会・事前研修	6月15日（日）（@東京） or 21日（土）（@大阪） 午前：壮行会（壮行会の参加は任意です） 午後：事前研修 推奨参加日は6月21日（@大阪）です。
留学期間	2025年7月10日（木）～12月31日（水）まで
機構主催 トビタテ！留学 JAPAN 新・ 日本代表プログラム事後研修	（2025年秋以降順次、開催されます。詳しくは日本学生 支援機構から連絡があります。）
「未来を描け！滋賀の海外留学応援 プログラム」事後オリエンテーション	2026年1月24日（土）（参加必須）
「未来を描け！滋賀の海外留学応援 プログラム」成果報告会	2026年2月7日（土）（参加必須）

【留意事項】

- 応募状況によっては、審査の日程や会場が変更になることがあります。
- 総合審査における面接は対面での実施を予定しています。指定された日時および会場は原則として変更できませんので、ご留意ください。なお、交通費は応募者の自己負担です。
- 事前研修・事後研修は参加が必須です。事前研修は、必ず参加できるよう準備をしてください。

8 受験上の配慮申請について

身体等に障害があり、総合審査を受験するにあたり配慮が必要となる場合は、その種類・程度に応じた配慮を行いますので、事前に在籍高校等を通じて本コンソーシアムに相談してください。

9 採用決定後の留学計画等の変更

採用後にチームとしてまたはチームメンバーの留学時期や受入先機関等に変更が生じた場合、速やかに留学計画の変更申請の手続きを行う必要があります。

留学計画の変更内容によっては、選考委員による再審査を行います。再審査の結果、変更が承認されない場合や、奨学金の支給を終了する場合があります。また、再審査には回数の制限（原則2回）がありますので、応募の段階から熟慮のうえ留学計画を作成し、申請してください。

10 その他

チーム応募の場合でも、派遣留学生および在籍高校等に求められることや派遣留学生および在籍高校等が守るべきことは本事業募集要項に記載されている事項と同様です。本事業募集要項を十分に確認してください。